

## 平成 30 年度 北海道開発予算案の概要

○北海道開発予算〔国費〕 5, 5 5 1 億円（前年度の 1 0 2 %）  
 うち北海道開発事業費（一般公共事業費） 5, 4 4 7 億円（前年度の 1 0 2 %）

## 1. 重点事項

## (1) 食料供給基地としての持続的発展

農林水産業の生産基盤の強化を行い、食料供給力の確保・向上を図る。また、「食」の高付加価値化及び国際競争力強化を図るとともに、それらを支える道路、港湾、空港による物流ネットワークの整備を推進する。

## (2) 「観光先進国」実現をリードする世界水準の観光地の形成

急増する旅行者の受入を可能とするゲートウェイ機能の強化、観光地への交通アクセスの円滑化を進めるとともに、観光資源の魅力アップを支援する。

## (3) 強靱な国土づくりと安全・安心な社会基盤の形成

防災・減災対策の推進により自然災害による被害の最小化を図るとともに、我が国全体の国土強靱化に貢献する。また社会資本の老朽化等に対応するため、戦略的な維持管理・更新を推進する。

## 2. アイヌ施策の推進

アイヌ文化の復興等のナショナルセンターとなる民族共生象徴空間について、平成 32 年 4 月に一般公開することから、年間 100 万人の来場者実現に向けて整備を進めるとともに開業準備を加速する。

## 3. 北方領土隣接地域振興対策

北方領土隣接地域におけるハード施策とソフト施策が一体となった取組を推進。

## 平成 29 年度 北海道開発予算 補正予算案の概要

○北海道開発予算〔国費〕 8 3 2 億円（前年度補正の 8 6 %）  
 うち北海道開発事業費（一般公共事業費） 8 2 6 億円（前年度補正の 8 6 %）

## 〈概 要〉

1 防災・減災事業への対応	3 7 5 億円
2 総合的な T P P 等関連施策	4 4 0 億円
3 その他喫緊の課題への対応（民族共生象徴空間の整備）	1 6 億円

○国庫債務負担行為（ゼロ国債）〔事業費〕 6 1 7 億円（前年度設定の 6 7 %）

- ・公共事業の効率的な執行を促進するための発注平準化措置としてゼロ国債を設定
- ・なお平成 29 年度当初設定ゼロ国債 2 4 2 億円と合わせ 8 5 9 億円となる（前年度設定の 9 4 %）

# I 北海道局関係予算総括表

(単位：百万円)

事 項	平成30年度 概算 決定額 (A)	前 年 度 予 算 額 (B)	対前年度 倍 率 (A)／(B)	備 考
I 北海道開発事業費	544,687	536,334	1.02	
1 治 山 治 水	93,994	94,410	1.00	
治 水	87,604	88,007	1.00	
治 山	5,887	5,900	1.00	
海 岸	503	503	1.00	
2 道 路 整 備	196,382	195,482	1.00	
3 港 湾 空 港 鉄 道 等	32,951	27,750	1.19	
港 湾	17,020	17,010	1.00	
空 港	15,931	10,740	1.48	
4 住 宅 都 市 環 境 整 備	22,337	22,173	1.01	
都 市 環 境 整 備	22,337	22,173	1.01	
道 路 環 境 整 備	21,452	21,288	1.01	
都 市 水 環 境 整 備	885	885	1.00	
5 公 園 水 道 廃 棄 物 処 理 等	5,085	4,581	1.11	
水 道	1,154	1,574	0.73	
廃 棄 物 処 理	1,442	1,442	1.00	
国 営 公 園 等	2,489	1,565	1.59	
6 農 林 水 産 基 盤 整 備	116,100	114,154	1.02	
農 業 農 村 整 備	76,678	73,376	1.05	
森 林 整 備	5,555	5,756	0.97	
水 産 基 盤 整 備	23,283	23,283	1.00	
農 山 漁 村 地 域 整 備	10,584	11,739	0.90	
7 社 会 資 本 総 合 整 備	73,395	73,341	1.00	
社 会 資 本 整 備 総 合 交 付 金	35,269	35,380	1.00	
防 災 ・ 安 全 交 付 金	38,126	37,961	1.00	
8 推 進 費 等	4,443	4,443	1.00	
II 北海道災害復旧事業等工事諸費	16	85	0.19	
III 北海道開発計画推進等経費	78	129	0.60	
IV 北方領土隣接地域振興等経費	100	100	1.00	
V アイヌ伝統等普及啓発等経費	629	256	2.46	
VI その他一般行政費等	9,540	9,550	1.00	
合 計	555,050	546,455	1.02	

(注) 1 北海道開発予算におけるアイヌ政策に関する経費は、アイヌ伝統等普及啓発等経費のほか、国立民族共生公園の整備に要する経費を含めた2,095百万円(2.75倍)である。

2 公共工事の施工時期の平準化等を図るため、国庫債務負担行為(ゼロ国債)26,770百万円を設定している。

3 本表のほか、北海道開発の推進のための研究開発に要する経費がある(国研)土木研究所経費 8,953百万円の内数)。

4 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

# 平成29年度補正予算額

(単位:百万円)

事 項	国 費	ゼロ国債 (事業費)
I 北海道開発事業費	82,600	61,676
治山治水	8,016	15,359
治水	5,380	12,956
治山	2,636	2,403
道路整備	10,961	21,590
港湾空港鉄道等	1,751	12,927
港湾	1,040	8,026
空港	711	4,901
住宅都市環境整備	441	1,092
都市環境整備	441	1,092
道路環境整備	441	1,035
都市水環境整備	0	57
公園水道廃棄物処理等	2,182	676
水道	688	0
廃棄物処理	445	0
国営公園等	1,049	676
農林水産基盤整備	47,944	10,032
農業農村整備	42,335	4,456
森林整備	1,042	88
水産基盤整備	4,567	5,488
社会資本総合整備	11,305	0
防災・安全交付金	11,305	0
II アイヌ伝統等普及啓発等経費	566	0
合 計	83,166	61,676